

大会プログラム

◆リアルプログラム：2022年9月10日(土) 東京大学 武田先端知ビル 武田ホール (午前10時30分開会、午後5時閉会)

(敬称略)

セッション 第1	10:30	司会進行：古阪 幸代 (日本オフィス学会 企画委員会委員長)
	10:35 ~ 10:50	開会挨拶：松岡 利昌(日本オフィス学会 会長)
	10:50 ~ 11:10	歓迎挨拶：松尾 豊(東京大学大学院工学系研究科 人工物工学研究センター／技術経営戦略学専攻 教授)
	11:10 ~ 11:50	記念講演「ハイブリッド・ワークのジレンマとこれからの働き方」 稲水 伸行(東京大学大学院経済学研究科(経済学部) 准教授)

■11:50~13:00 移動・昼食 (弁当・お茶配布 昼食会場:本郷キャンパス 第二食堂)

セッション 第2	13:00 ~ 14:10	●基調講演「いま必要とされる都市更新への指針」 平松 宏城(株式会社ヴォンエルフ・株式会社Arc Japan 代表取締役)
		休憩
	14:25 ~ 15:25	●研究部会発表～持続可能社会へ導くオフィスのこれから～Part1～研究部会発表 モデレーター:地主 廣明(日本オフィス学会 副会長 東京造形大学 教授) ①オフィス環境設備インフラ研究部会 ②ワークプレイスプログラミング研究部会 ③オフィス投資価値研究部会 ④ステーションナリー研究部会
		休憩
	15:35 ~ 16:35	●研究部会発表～持続可能社会へ導くオフィスのこれから～Part2～研究部会パネルディスカッション モデレーター:地主 廣明(日本オフィス学会 副会長 東京造形大学 教授) パネリスト:ユニバーサルデザイン研究部会 ワークスタイル研究部会 オフィス人間工学研究部会 オフィス家具研究部会
	16:35 ~ 16:55	●クロージング・セッション「SDGs × Office ～持続可能社会へ導くオフィスのこれから」 平松 宏城(株式会社ヴォンエルフ・株式会社Arc Japan 代表取締役) 松岡 利昌(日本オフィス学会 会長)

◆リモートプログラム：2022年9月10日(土)～2022年9月30日(金) ストリーミング配信

大会論文発表

- | |
|-----------------------------------------------------------------------------|
| (1)「空間の規模と位置関係が業務シナリオに及ぼす影響に関する考察～FM授業課題のワクチン集団接種会場設計計画～」
柳父 行二 |
| (2)「コロナ下におけるオフィスに関わる論文に自然言語処理を用いて傾向を分析」
三家 礼子、榎本 賢 |
| (3)「新しい働き方とその環境の効果を検証するリビングラボの試み～ワーケーションの可能性」
仲 隆介、三浦あかり、松本 裕司 |
| (4)「知的生産性を軸とした評価モデル「SOF」を用いたITベンチャー企業のワークプレイス評価」
齋藤 敦子、坪本 裕之、比嘉 文彦、菅野 文恵 |
| (5)「働く環境の計画運用に資するワーク・マインド指標の総合化の試みー自己組織化マップを用いてー」
石山 希、松本裕司 |

研究部会報告

ユニバーサルデザイン研究部会 研究発表:「男性の育児休暇に関する考察」
ワークスタイル研究部会 パネルディスカッション:「Z世代の“働く”を紐解く」
オフィス環境設備インフラ研究部会 研究発表:「目指すべき未来のリアルオフィスについての考察～健康で安心安全なオフィスに供する設備インフラ～」
ワークプレイスプログラミング研究部会 研究発表:「ウィズ/ポストコロナでのワークプレイスプログラミング～事例からみる今後のパースペクティブ～」
オフィス投資価値研究部会 研究発表:「日本的ハイブリッドワーク導入実態の比較調査研究」
オフィス人間工学研究部会 研究発表:「在宅ワークにおける人間工学的ガイドライン」バージョンアップ検討」
オフィス家具研究部会 研究発表:「NeoCon2022にみるオフィス家具の提案に関する報告」
ステーションナリー研究部会 研究発表:「ハイブリッドワーク時代の手書きオンライン会議の可能性」